

塾生から見た「じゅうく。」

今年度、両教室の塾生に向けてアンケートを取りました。その回答を抜粋したものをご報告します。

■通塾生徒のアンケート結果 抜粋 (回答率82%)

① 塾に通って、学習意欲は向上しましたか

そう思う・ややそう思う **79%** そう思わない 18%
あまり思わない 3%

② 家庭学習の時間は増えましたか

そう思う・ややそう思う **97%** 分らない 3%

③ 定期面談は、学習や進路目標に役立ちましたか

そう思う・ややそう思う **69%** そう思わない 28%
分らない 3%

④ スタッフの教え方はわかりやすいですか

そう思う・ややそう思う **80%** そう思わない 10%
あまり思わない 10%

塾に通って成績が上がりました。成績が上がると、勉強に対しての意欲も向上し、家庭学習時間が増えました。勉強するようになってから、日々の生活が充実した感じがします。(高1女子)



中学校から英語は大の苦手科目でしたが、2年生からコミ英のテストの点が伸び続け、前回は78点までのぼりつめました。通塾してきた成果だと思います。(高2男子)



【総括】

おおむね高い評価をいただきました。学習指導だけでなく、計画を立てることやその管理、学習以外での対話を重ねる多角的なサポートが出来ていることが評価につながっていると思います。

意志を持って進路を選択した3年生

今年度、「じゅうく。」として初めて、3年間通塾した生徒の卒業に立ち会いました。何度も対話を重ね、意志をもって選んだ進路選択についてインタビューしました。

父の仕事から人に触れあう仕事がしたいと思い、リハビリを手伝う作業療法士になりたいと中3の頃から考えていました。受験を見据え、1年生の頃から「じゅうく。」に通いました。定期テストの勉強はもちろん、テストの間には塾で勧められた参考書を使い受験勉強を進める日々でした。頑張った結果が目に見えて出たので、努力し続けられたのだと思います。大学では4年後の国家試験の合格を目指しながら、さまざまなことにチャレンジしていきます。



窪川高校3年
鎮田 菜摘さん

初めは、大学に進学しようとは考えていませんでした。医療事務になることを志望していたので、専門学校に行こうと考えていました。カナダ研修に行ったり、進路調べをしたりしながら、何度もスタッフと進路について話しをする中で、大学に進学しもっと学びたいと考えるようになりました。以前から気になっていた貧困や格差問題について知りたいと思ったのと、医療事務という仕事で一時的に人に関わるのではなく、もっと人の人生に関わって生きていきたいと考え、社会福祉学を学ぶことに決めました。社会福祉学を学んで、誰かを助けられる人になりたいです。



窪川高校3年
奥田 倫さん

生徒の興味がくすぐられる機会の創出

「じゅうく。」ではさまざまな機会を創出し、生徒に届けています。

カナダ・カルガリー研修(8月)

2週間で英会話学習やホームステイ、現地のお祭りに出店などをしました。不慣れた海外で、塾生13人が懸命にチャレンジしました。



シゴトフェス(9月)

中高生合わせて60人の生徒が参加。多様な職業を持つ10人の大人と、仕事や生き方の価値観を話し合いました。



プログラミング体験(2月)

地域の小学生から大人まで、のべ35人が、プログラミング的思考を活用したモノづくりについて学びました。



これからも「じゅうく。」は窪川高校生と四万十高校生の進路実現を、さまざまな視点でサポートさせていただきます。今後とも、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ先】 四万十町人材育成推進センター ☎0880-22-3163

町の高校生に向き合う町営塾

「じゅうく。」特集



「じゅうく。」では日々の学習を通じて「自分にも出来る」を感じられるようなサポートを心がけています。「自分で出来た」を感じてもらうために、つまづいた箇所をすぐに教えるのではなく、分からない箇所は自分で調べることを促したり、解き方のヒントを伝えたりしながら、「自分で考えてみる」練習をしています。また、学習管理や学習計画の支援も合わせて行うことで自ら勉強に向かう姿勢や、やり方が身に付き、自分で勉強するサイクルが回るようになります。これは勉強に限ったことではなく、自ら目標を立て計画をし実行する力は、今後社会に出る際に必ず必要不可欠です。塾生が卒業してからも、自分の力で物事を決定・選択し、人生を歩める力をつけられるよう意識しています。

「自ら勉強出来るサイクルを回せるように」

え、聞いて！今日ね！」と元氣よく教室に入ってくる生徒たち。町営塾「じゅうく。」は、四万十町内の高校に通っている生徒なら、誰でも通うことが出来る町営塾です。現在、くぼかわ教室としまんと教室で71名の生徒が通塾登録をしています。生徒たちは定期的に塾に通い、学校の宿題やICT教材を活用した科目学習、英会話レッスンや進路調べをしています。生徒たちの通塾形態は、バイトや習い事の合間をぬって週1回の通塾をする生徒や、部活後毎日1時間通塾する生徒などさまざまです。どんな勉強をしようとするのかは、スタッフと面談をして決めていきます。

■町営塾2教室(くぼかわ／しまんと教室)の利用状況

教室	塾在籍人数	定期通塾者数 ※週1回以上通塾	1日あたり 人数	1日あたり 滞在時間
くぼかわ教室 (窪川高校)	45人	33人	19人	2時間16分
しまんと教室 (四万十高校)	26人	16人	12人	1時間43分

※平成31年度 窪川高校生徒数:77人 四万十高校:58人
両校合わせて、全校生徒の約53%が塾に登録し、そのうち69%が定期通塾をしています。また、1日あたり約15人の生徒が通塾し、2時間程度滞在しています。